

要請番号（JL02116B03）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	G126 サッカー		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育青年スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

カンボジア・サッカー連盟

3) 任地（プノンペン） JICA事務所の所在地（プノンペン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

カンボジア・サッカー連盟は、1993年に設立され、スタッフ45名(コーチ23名)、連盟公認審判員約80名。年齢制限なしのナショナルチームと16歳以下及び19歳以下のユースナショナルチームの選手育成及び公認審判員の育成を行っている。FIFAやAFC(アジアサッカー連盟)からの資金援助がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カンボジア・サッカー連盟は、アセアントップ5を目指すナショナルチームの実力を向上させるため、若い年齢層から効果的な指導を行い、有能な人材の育成を進めようと努力している。しかし、カンボジア・サッカー連盟にはまだユースチームに向けた体系的なプログラムが無く、その計画を立案できる人材もない現状である。こうした状況の下、今まで短期JVを4回ほど派遣し、ユースナショナルチームの代表監督としてコーチ陣と協力しながら人材育成に貢献してきた。

今後は、長期的な育成計画を立案するとともに、全国にわたって有能な選手の発掘、選抜や育成に取組み、同連盟が自立して選手育成が行えるようコーチ陣の強化を目的とし、長期JVの派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- ユースナショナルチームの代表監督としての業務を行う。
- 中期及び長期のユースチーム育成プログラム策定への支援。
- ユースナショナルチームの強化に向けた若手コーチの育成支援。
- ユースナショナルチームの強化に向けた選手及びコーチへのセミナーやワークショップ等の企画。
- 地方のユースチームの活性化を図るためのプログラム提案。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

カンボジアサッカー連盟所有のグラウンド(2か所)、サッカーボール、コーン、ゴールポスト、ネット、座学用教室

4) 配属先同僚及び活動対象者

ナショナルテクニカルディレクター1名
ナショナルジェネラルセクレタリー1名
U-16代表アシスタントコーチ3名

5) 活動使用言語

クメール語

6) 生活使用言語

クメール語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）10年以上 備考：代表監督として高い指導力が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（22～38℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】